



西中だより

学校教育目標

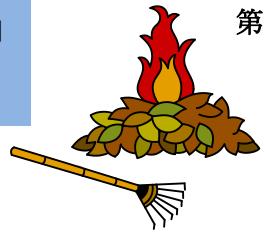
志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒

桶川西中学校イメージキャラクター “にしほん”

「県下に誇れる西中を」

桶川市立桶川西中学校
令和6年1月25日

第9号



レジリエンス

ゆずり葉学級主任 木村 雅昭

よく、人と上手にかかわることができるようになるためにはソーシャルスキルが必要と言われます。学校などのように人が集団で生活するにはこの力は非常に大切です。なぜなら、この力は他人と折り合う為に必要だからです。では、友達とけんかをした、テストで思うような点数をとれなかつた時など、自分自身に何か良くないことが起きたときに、そこから立ち直るにはどのような力が必要になってくるでしょうか。このような時に必要とされる力はレジリエンスという概念で表すことができるようです。ざっくりいうと「しなやかな心」のような困難な状況から立ち直る力ととらえていいようです。レジリエンスはソーシャルスキルとは逆に、自分自身と折り合う力です。このレジリエンスを高めていくことも、子供たちがこれからストレスフルな社会の中で自分らしく生きていく上で非常に大切になります。心のしなやかさは心の強さではありません。自信満々に物事に取り組むことができ、はたから見れば強い心があるように見えても、心に負荷のかかるきっかけにぶち当たると立ち直れなくなってしまう人もいます。逆に、周囲から見れば控えめな性格の人でも、あきらめずに取り組み続けられる人もいます。自分には自分の、他人とは違うオリジナルのレジリエンスがあると思います。

では、この子供のレジリエンスを高めるにはどうすればよいのでしょうか。いろいろな考え方はあるようですが、大人のかかわり方もポイントになるそうです。「結果ではなく過程を褒める」「他人と比較せずに褒める」「スマールステップで目標達成を繰り返す」

「適度に助けつつも自立させる」といった今まで大切にされている基本的なことで育っていくものだそうです。中学生段階の子供達は徐々に人に頼らずに自分で困難を乗り越えていくことが求められるため、私たち大人は面と向かって褒めたり、直接手助けをしたりする機会が減ってくると思います。しかし、まだまだ思春期の不安定な心の状態が続く時期に子供たちはいます。必要以上の支援は子供の成長の機会を奪ってしまうこともあるため、子供たちの様子をよく見て、手助けをするか、見守るべきかよく見極め、適切な距離感を保ちながら子供たちが日々前を向いて生きていけるように大人はかかわっていかなければならぬですね。

思春期はとうの昔に終わっている私自身のレジリエンスは…高いのか、低いのかよく分かりません。でも、へこたれそうになったり、立ち直ったりの繰り返しでこれまでやってこられました。いろんな人に褒められたり、認められたりしていただけたからだと思います。大人も子供も褒められたり、認められたりすることって大切ですね。



12月 の主な行事予定

日	曜	行事予定
3	火	3年第三者面談①(3年4時間)
4	水	3年第三者面談②(3年4時間) 西中タイム(講話)
5	木	3年第三者面談③(3年4時間) ゆずり葉学級校外学習(川越)
6	金	3年第三者面談④(3年4時間) 1年ウインターランド保護者説明会
9	月	3年第三者面談⑤(3年4時間)
11	水	西中タイム(表彰)
13	金	学校公開(全学年) 2年校外学習説明会 ゆずり葉学級懇談会
16	月	5時間授業 ゆずり葉学級合同学習会
17	火	5ウインターランド時間授業 薬物乱用防止教室(5校時)
18	水	1年ウインターランド前健康診断
20	金	給食終了
23	月	45分授業 大掃除
24	火	終業式 3年通知書配付
25	水	冬季休業日(～1/7) 3年通知書に係る受領書回収日(午前中)
28	土	学校閉庁日(部活動なし)(～1/4)

1月 の主な行事予定

8	水	始業式
9	木	給食開始
10	金	3年南部校長会テスト 1・2年実力テスト
15	水	西中タイム(3年生を励ます会) 1年ウインターランド事前指導
16	木	1年ウインターランド(～1/18)
20	月	1年振替休業日

西中フォトギャラリー

10月26日(土)に、校内音楽会を実施しました。気持ちのこもったベルの美しい音色や歌声が校内に響きました。



10月29日(火)に、スクエアードストレイト(交通安全教室)を実施しました。自分の命を守るためにルールを守ることを学びました。

